

夏の訪れを感じさせるような暑い日が多くなりました。暑さや湿度の変化は、学習に集中できなくなる環境要因になることがあります。こまめな水分補給、衣服の調整を言葉掛けし、教室の空調管理などを行い、児童の体調や状態に気を配りながら指導をしています。

個人面談では、ご多用の中、学校まで足を運んでいただきありがとうございました。ご家庭での子どもたちの様子や苦手なことを知ることができました。今後の支援・指導に生かして在籍学級、ご家庭と連携をとりながら指導にあたっていきます。



～5月の指導から～



低学年『伝える』

高学年『勝ち負け』

「つたえてみよう」

相手に気持ちを伝える3つのコツとして、目線を合わせる「アンテナビーム」、拳手のような体の動きで気持ちを示す「ジェスチャー」、そして自分の意図を言葉で伝える「言葉の力」を学習しました。ジェスチャーゲームでは、体の動きだけで相手にお題を伝えられない児童もいました。そんな時は近くにいる教員に「代わりにお願いします。」と困っていることを

伝え、正解につなげることができました。振り返りでは、話を聞く人も相手と目線を合わせ、話を聞く準備が整ったことを伝える大切さに気付くことができました。



「上手に切り替えできるかな？」

勝ち負けを受け入れ、切り替えて次の活動に移る学習をしました。じゃんけんに勝ったらベルを叩き、負けたらザルを被せて守る「鳴らしてかぶせてじゃんけんぼん」では、一瞬のうちに勝敗が決するプレッシャーの中で、なかなか勝敗を受け入れられないこともありましたが、しかし、一旦勝敗について考えることを止め、時間をおくことで、自分の負けを受け入れることができました。サポートルームでの勝ち負けを受け入れるときの合言葉「お・と・な・よ」を意識しながら高学年らしく活動することができました。



6月の指導内容（ソーシャルスキル・トレーニング）

テーマ	ねらいと指導内容
粗大運動	障害物を跳んだりくぐったりしながら、お宝を目指す「忍者マスターになろう」を行います。他にも動作模倣や静かに動く活動も行い、全身を満遍なく使って活動するよう指導していきます。
微細運動	画用紙を折ったり、絵の具を使って色付けしたりして、蝶や花を作ります。一つ一つの活動には制限時間を設け、時間を意識しながら活動するよう指導していきます。